

学校教育目標
「自主 協力 継続」

自主 自ら学び、考え、行動する生徒
協力 協力し、励ましあう生徒
継続 粘り強く、努力する生徒



学校だより No.1

令和5年 4月 12日

市川市立第八中学校
校長 岡 良和

☆スマホで見やすいレイアウトに変更しました☆

節目 (始業式・入学式：式辞要旨)

進級・新入学おめでとうございませう。生徒みなさんの新たなスタートをお祝いいたします。

始業式・入学式は、「節目の式」です。一人ひとりが「進級」「入学」という、義務教育の大きな「節目」を迎えました。

赤ちゃんが、生まれて初めての、ひなまつりやこどもの日を「初節目」といいますが、人の一生には、様々な「節目」があります。七五三入学式 卒業式 成人式 結婚式など、人生には、多くの「節目」が続きます。

植物の竹も「節目」があり、物づくりに使う優れた素材として重宝されます。節の部分が固く強く、節と節の間がしなやかで柔らかいので、竹細工など、色々な製品になります。

剣道で使う竹刀が良い例です。相手の面を繰り返して打ち込んでも割れない強度があり、打たれる側は、棒で打たれるよりも、衝撃が少なく、痛みが軽くなります。節と節の間、しなやかに伸びた部分の繊維が弾力を持ち、衝撃を吸収するからです。

「人生の節目」を大切にすることは、その後、力強く、しなやかに伸びていきます。

「進級」また「入学」した晴れがましい「節目」の気持ちは、自分自身を成長させる力になります。人生の「節目」を大切にしていましょう。



新年度のお知らせ

(1) 日課改定について

○月・水・金 6校時 下校15:45

○火・木 5校時 下校14:55

○授業8:35～ 給食12:25～

○部活動等最終下校(市内統一)

4月～9月 17:30

10月～3月 17:00

最終下校を早めに設定することに伴い、放課後の部活動および生徒会活動等の時間を確保するため、日課(タイムテーブル)を改定しました。

主な変更点は、「総合的な学習の時間」を「モジュール方式(50分と25分の併用)」として、放課後時間を増やしたところです。このことにより、生徒が家庭で休養したり、学習したりする時間を充実させたいと考えています。

そして、放課後の活動時間が確保される分、部活動の朝練の時間を放課後にまとめる日を増やすことも可能です。

また、まなびサポーターを増員し、放課後の「校内まなび塾」の学習機会充実を図ります。

(2) 生徒の服装・髪型等について

昨年度、服装・髪型等のルール、いわゆる「校則」に関する生徒意見を集約し、生徒会と教職員の話し合いをもとに、これまでのルールをアップデートしました。

多様性が進む社会情勢に配慮し、周囲から見て、清潔感と落ち着いた印象があり、高校入試や将来の就職活動などに即した身だしなみを指導してまいります。

集会等で生徒に説明するとともに、学校HPでもお知らせする予定です。

「ハ中ブログ」👍いいね!で、つながろう

ハ中ブログでは、生徒の生活や学習の様子、お役立ち情報を日々更新してまいります。

ブログの👍マークをタップして「いいね!」カウントを増やすことで、学年や部活の枠を越え、「チームハ中」みんなで応援し合い、心がつながる瞬間を増やしたいと考えています。

地域・保護者のみなさまも「いいね!」カウントアップをお願いいたします。

ハ中ブログ 🔍検索

<https://ichikawa-school.ed.jp/dai8-chu/>